

私たちの生活は政治の決定が深く関係しています！

2019年からはじまった働き方改革。その後、実際の働き方は変わったでしょうか？
そして2025年現在、5年後見通しが行われ、私たちのこれからの働き方のルールが議論されています。
自分の今の働き方やこれからの働き方について考えてみましょう。

＼ 国会の審議会では、こんな議論がされています ＼

裁量労働制

長期の連続勤務

勤務間インターバル

副業・兼業

過半数代表者

管理監督者



特設サイト 知ろう！考えよう！働き方のルール

国会の審議会などで現在議論されている事など掲載しています！

2026年12月まで滋賀県内の各種選挙 執行予定

選挙名	定数	任期満了日	日程
衆議院議員選挙	—	—	1月27日 ~ 2月8日
長浜市長選挙	1	3月4日	2月1日 ~ 2月8日
愛荘町長選挙	1	3月4日	2月17日 ~ 2月22日
愛荘町議会議員選挙	12	3月4日	2月17日 ~ 2月22日
近江八幡市長選挙	1	4月24日	4月12日 ~ 4月19日
近江八幡市議会議員補欠選挙	1	—	4月12日 ~ 4月19日
滋賀県知事選挙	1	7月19日	6月・7月頃 執行予定
長浜市議会議員選挙	22	7月31日	7月頃 執行予定
栗東市長選挙	1	11月17日	10月・11月頃 執行予定

※その他、滋賀県議会議員選挙補欠選挙3選挙区（守山／近江八幡／彦根・犬上郡選挙区）便乗選挙の可能性あり

連合滋賀推薦決定候補者に関する情報はこちら



WEBにて様々な
情報発信しています！

連合滋賀ホームページ

連合滋賀 検索



facebook



Instagram



X (旧：Twitter)



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2026年1月23日
連合滋賀 第324号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・白木 宏司
編集・相澤三千代
(定価 1部6円)
印刷 エムメディア株式会社



連合滋賀は2026年の新年を迎え、1月7日(水)に「連合滋賀2026新春の集い」を琵琶湖ホテルにて、連合滋賀加盟組合員、来賓、連合滋賀議員団など約200名が参加し、開催しました。



私たちは日々、仕事や生活に向き合いながら、何とか日常を積み重ねています。しかしその日常は決して安定したものではなく、国際情勢の緊張、物価上昇、将来不安、自然災害の頻発など、不確実な時代が続いています。そうした中であっても、新たな年を迎え、こうして皆さまと新春を祝えること自体が希望であり、前へ進む力だと感じています。迷いながらも働き、支え合い、職場や地域を守り続けている一つひとつの営みこそが、今の社会を支える尊い力であり、私たちが誇るべき「日常」ではないでしょうか。

働く職場を取り巻く環境は依然として厳しさを増しています。物価高は常態化し、人手不足も深刻です。2025年春闘では、2年連続で5%台を超える賃上げが実現しました。これは労使の真摯な交渉の成果として高く評価すべきものです。しかし、中小企業では賃上げ原資の確保や価格転嫁の難しさが大きな課題となっています。とりわけBtoC分野では困難さが顕著であり、生産性向上や業務効率化を建設的に議論し、価格を「価値ベース」へ転換していくことが求められます。

私たちは「賃上げがあたりまえの社会」を一過性のものでせず、賃金と物価の好循環を定着させなければなりません。2026年春闘では、3年連続となる「5%以上」の賃上げを柱に、中小企業では「6%以上」、非正規労働者では「7%」を目安とする方針を掲げています。

この2年間、高い水準の賃上げを実現してきましたが、その成果が必ずしもすべての労働者に行き渡っているとは言えません。やるからには結果にこだわる春闘とし、世論喚起にも力を入れながら、春闘のムーブメントをさらに広げていきたいと考えています。

賃上げ、価格転嫁、人手不足は、もはや個別の問題ではなく社会全体の課題です。本年2月10日に開催される地方版政労使会議では、三者が率直に議論し、実効性ある解決策を見いだすことが重要です。さらに、この枠組みを年間を通じた継続的な議論の場へ発展させ、働く環境整備につなげていきたいと考えています。

政治の場においても、持続的な賃上げの環境整備、社会保障の充実、多様な働き方のもとで、誰一人取り残されない社会の構築は、労使の努力だけでなく、政治の後押しなくしては成し得ません。2026年は、こうした課題に正面から向き合う政治への転換を強く求めたいと思います。短期的な人気取りや分断をとおる議論ではなく、事実と対話に基づき、生活者の将来に責任を持つ政治の実現が不可欠です。

連合滋賀は本年も、働く仲間の声を結集し、政策実現と民主主義の深化に向けて粘り強く取り組んでまいります。政治を「遠いもの」にせず、私たち自身の暮らしと未来を形づくるものとして、ともに考え、ともに行動する一年にしていきたいと思ひます。

本年は各種選挙も予定され、とりわけ予測される国政選挙や、7月の滋賀県知事選挙は極めて重要です。午年にあたる2026年、力強さだけでなく、進む方向を見失わず粘り強く走り続ける姿勢が問われます。県政においても、将来を見据え着実に舵を取り続けることが重要です。

結びに、本年も連合滋賀への一層のご支援をお願い申し上げます。皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。ともに頑張らしましょう。

連合2026春季生活闘争方針

!! こだわろう! 暮らしの向上 !!

ひろげよう! 仲間の輪

連合滋賀HP
春闘情報はこちら



2026春季生活闘争の意義と基本スタンス

1. 日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの「賃上げノルム」にしよう
2. 「働くことを軸とする安心社会」に向け、格差是正と分配構造の転換に取り組もう
3. 「みんなの春闘」で労働組合に集う仲間を増やし、集团的労使関係を広げよう

連合2026春季生活闘争方針発表 連合プレスリリースより (2025年11月28日)

- ・連合は、2026春季生活闘争において、日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの「賃上げノルム」としていくことをめざす。
- ・賃上げがあたりまえの社会の実現に向け、全力で賃上げに取り組み、社会全体への波及をめざす。
- ・すべての働く人の生活を持続的に向上させるマクロの視点と各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点から、全体の賃上げの目安は、賃上げ分3%以上、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め5%以上とし、その実現にこだわる。
- ・中小労組などは、この間の賃上げ結果や賃金水準を点検し、格差是正分を積極的に要求する。
- ・賃金実態が把握できないなどの事情がある中小労組は、上記目標値に格差是正分1%以上を加えた 18,000 円以上・6%以上を目安とする。
- ・雇用形態間格差是正をはかるため、7%を目安に少なくとも地域別最低賃金の引き上げ率を上回る賃金引き上げに取り組む。

月齢賃金 賃金要求指標パッケージ

底上げ	賃上げがあたりまえの社会の実現に向け、全力で賃上げに取り組み、社会全体への波及をめざす。すべての働く人の生活を持続的に向上させるマクロの視点と各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点から、全体の賃上げの目安は、賃上げ分3%以上、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め5%以上とし、その実現にこだわる。中小労組などは、この間の賃上げ結果や賃金水準を点検し、格差是正分を積極的に要求する。	
	企業規模間格差	雇用形態間格差
格差是正	<到達目標水準(中位数) 35歳:312,000円 30歳:288,000円	有期・短時間・契約等で働く者の賃金を「働きの価値に見合った水準」に引き上げていくため、フルタイム労働者と同等に能力の高まりに応じた処遇の実現に取り組む。賃上げ・昇給等により、経験5年相当で時給1,450円以上をめざす。
	<最低到達水準(第1四分位) 35歳:257,000円 30歳:245,000円	
底支え	<ul style="list-style-type: none"> ・企業内のすべての労働者を対象に協定を締結する。 ・締結水準は、生活を賄う観点と初職に就く際の観点を重視し、時給1,300 円以上をめざす。 	

2026春闘に向けて連合白書をご購読ください

連合本部では毎年、「連合白書」を発刊しています。働く者を取り巻く様々なデータに基づく現状と課題とともに、団体交渉・労使協議の際の視点として考え方を示しています。

サイズ A4版/112ページ
企画・編集 日本労働組合総連合会
発行日 2026年1月13日
頒価 1,100円(税込み・送料別)



連合白書



2026年1月1日より

下請法 が 取適法 へ改正されました!

適用対象の拡大

- ・適用基準に「従業員基準」(300人・100人)を追加
- ・対象取引に「特定運送委託」を追加

禁止行為の追加

- ・「協議に応じない一方的な代金決定」を禁止
- ・「手形払」等を禁止(禁止行為「支払遅延」に該当)

面的執行の強化

- ・事業所管省庁に指導・助言権限を付与



特定産別最低賃金が改定されました! (発効: 2025年12月28日)

<p>1,046円 53円アップ → 1,099円</p> <p>滋賀県ガラス・同製品、セメント・同製品、衛生陶器、炭素・黒鉛製品、炭素繊維製造業最低賃金</p>	<p>1,060円 54円アップ → 1,114円</p> <p>滋賀県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金</p>
<p>1,050円 55円アップ → 1,105円</p> <p>滋賀県計量器・測定器・分析機器・試験機、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金</p>	<p>1,062円 53円アップ → 1,115円</p> <p>滋賀県自動車・同附属品製造業最低賃金</p>

※記載の金額はいずれも時給額です。
※特定(産業別)最低賃金には、上記のほか「滋賀県紡績業、化学繊維製造業、その他の織物業、染色整理業、繊維粗製品製造業、その他の繊維製品製造業最低賃金」、「滋賀県各種商品小売業最低賃金」がありますが、滋賀県最低賃金1,080円が適用されます。

連合滋賀活動アルバム



いきいきウェルビーイングフォーラム
2025年11月29日
「人生100年時代を豊かにする健康づくり」と題し、ココロと体の健康、自身の「生きがい」について考える。



連合ユニオン滋賀
第27回定期大会
2025年12月18日
2026年度運動方針などを確認、引き続き執行委員長に佐賀春樹氏が就任。新たに1名のユニオン加入者が増える。



おうみ少年少女合唱団第34回演奏会
2025年12月21日
今年のテーマは「Memories Oumi's Christmas II」! 一年の練習の集大成を子どもたちが発揮!